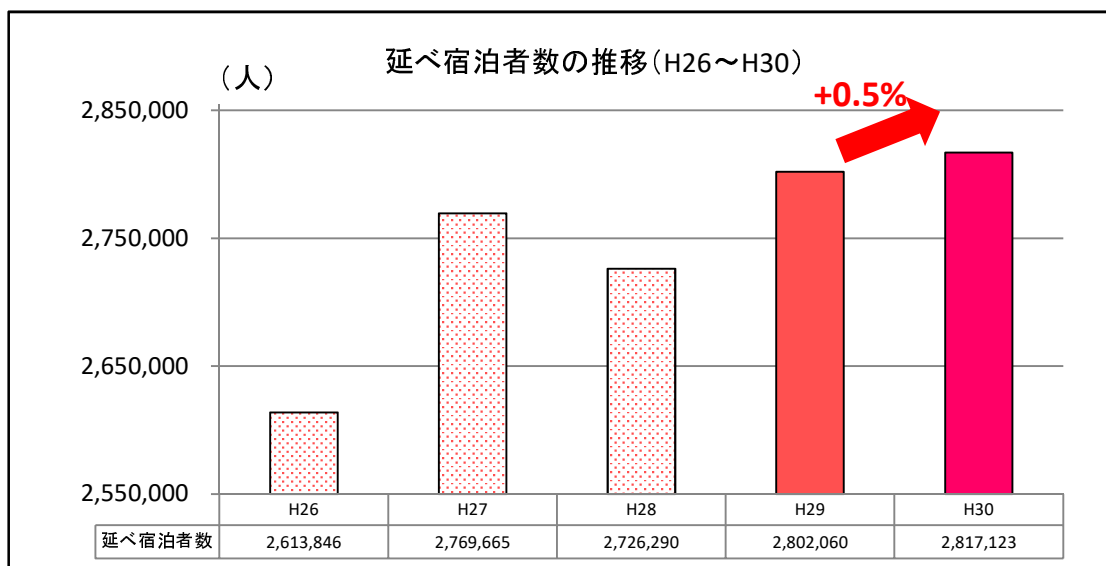


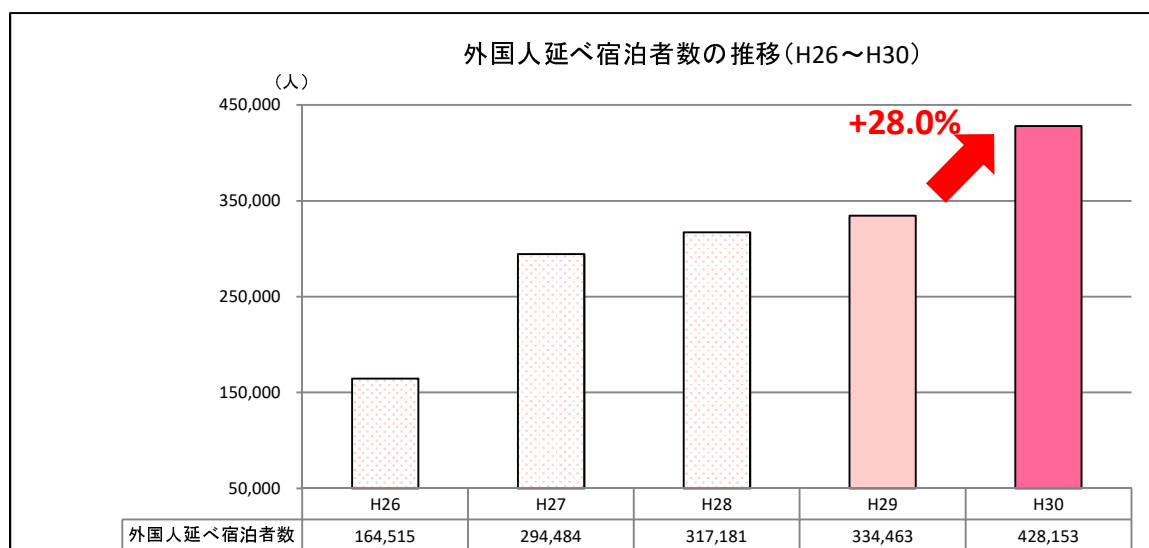
平成30年 奈良県宿泊統計調査結果の概要

○ 延べ宿泊者数 2,817,123 人 (対前年比 15,063 人増(+0.5%))



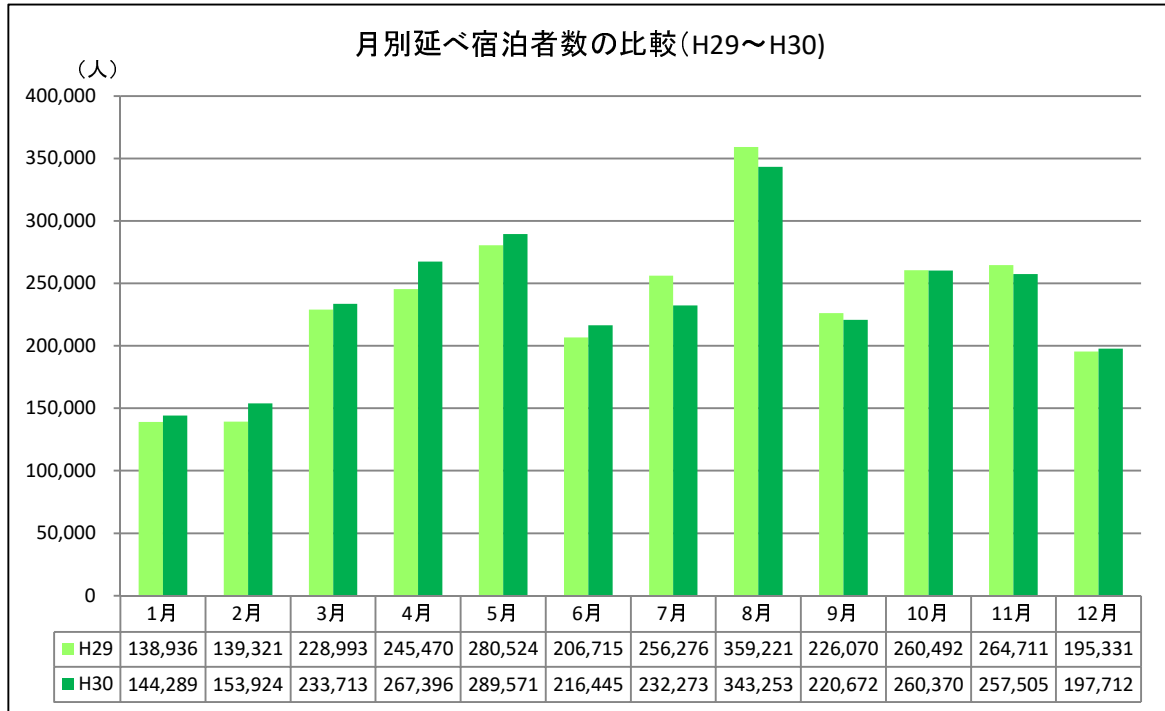
- ・前年との比較 → 15,063人増加 (+0.5%)
- ・平成26年との比較 → 203,277人増加 (+7.8%)

○ 外国人延べ宿泊者数 428,153人 (対前年比 93,690人増(+28.0%))



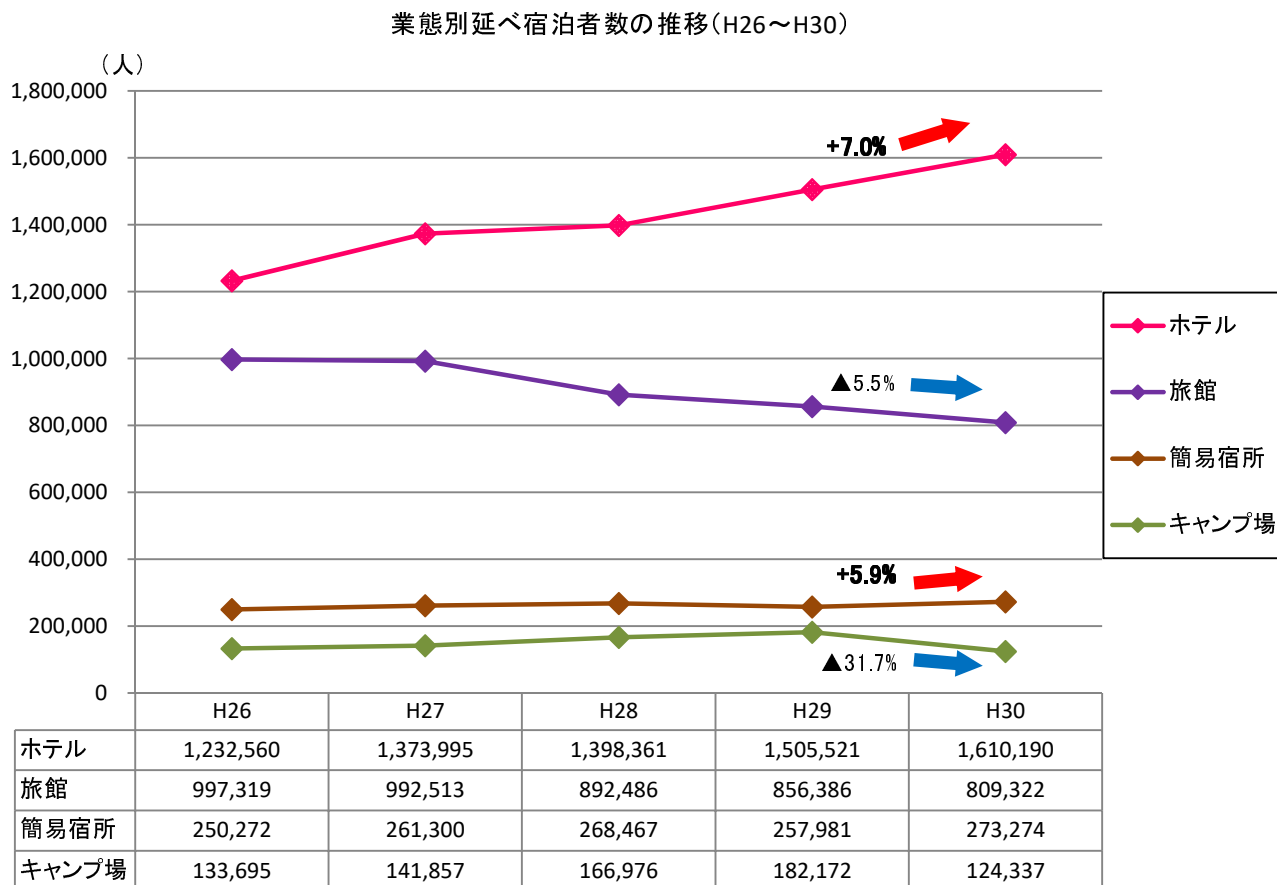
- ・前年との比較 → 93,690人増加 (+28.0%)
- ・平成26年との比較 → 263,638人増加 (+160.3%)

延べ宿泊者数の月別推移



- ・月別では8月が 343,253人で最も多い。
- ・最も少ないのは1月で 144,289人。
- ・前年と比較し最も増加したのは、4月で 267,396人。
前年の245,470人から 21,926人増加。(+8.9%)。

業態別延べ宿泊者数の推移(H26～H30)



対前年比較

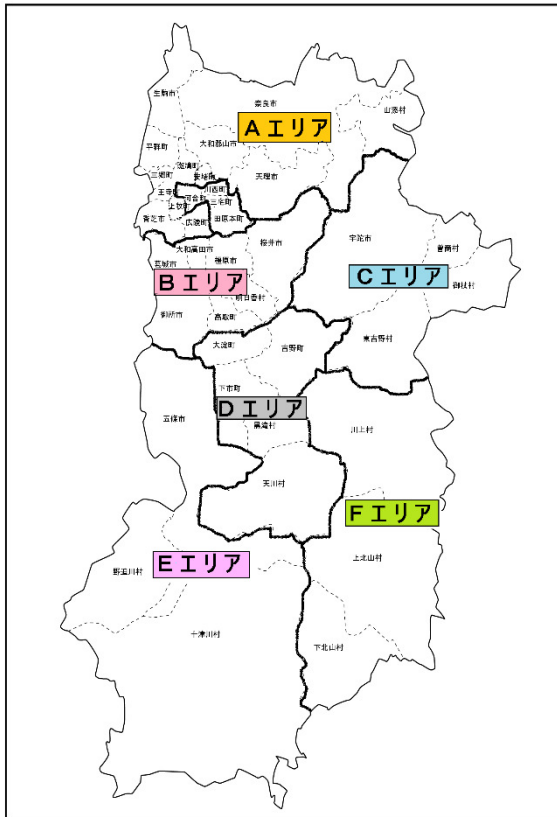
ホテルの延べ宿泊者数は 1,610,190人。前年より 104,669人増加 (**+7.0%**)
 旅館の延べ宿泊者数は 809,322人。前年より 47,064人減少 (**-5.5%**)
 簡易宿所の延べ宿泊者数は 273,274人。前年より 15,293人増加 (**+5.9%**)
 キャンプ場の延べ宿泊者数は 124,337人。前年より 57,835人減少 (**-31.7%**)

平成26年との比較

ホテルの延べ宿泊者数は 377,630人増加 (**+30.6%**)
 旅館の延べ宿泊者数は 187,997人減少 (**-18.9%**)
 簡易宿所の延べ宿泊者数は 23,002人増加 (**+9.2%**)
 キャンプ場の延べ宿泊者数は 9,358人減少 (**-7.0%**)

- ・ホテル、簡易宿所は順調に宿泊者数が増加しており、対前年比は各々 **7.0%、5.9% 増加**。
- ・キャンプ場の延べ宿泊者数は、ハイシーズンである夏の台風等の悪天候等により**31.7% 減少**。
- ・平成26年との比較は、ホテルは **30.6% 増加**、旅館は**18.9% 減少**。

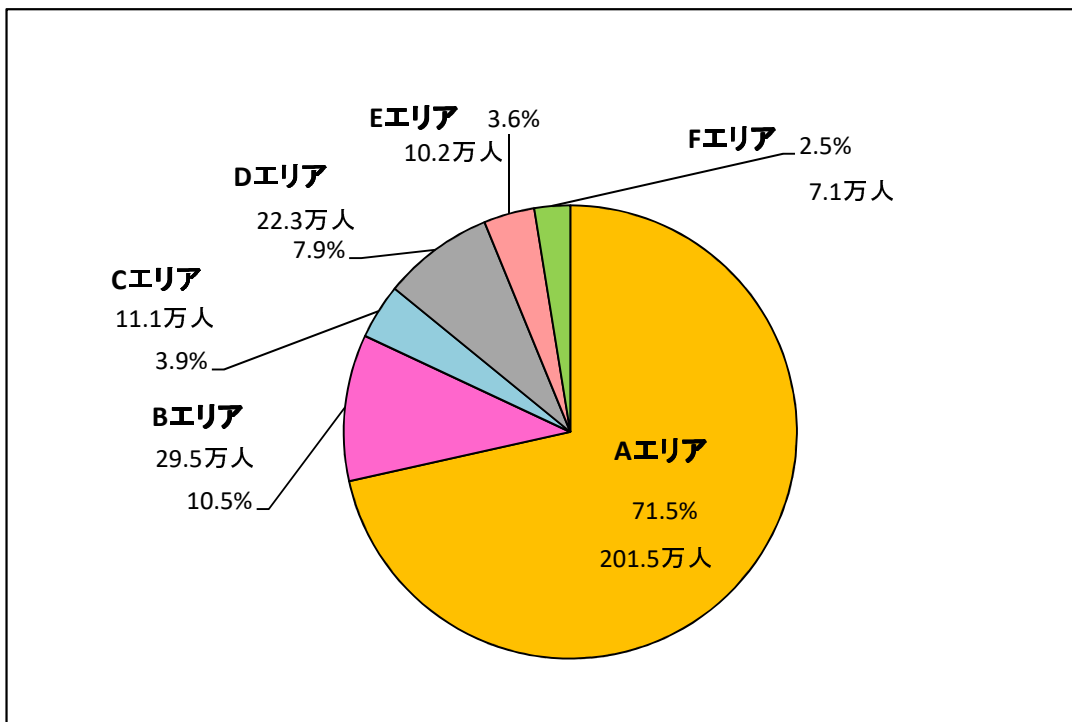
エリア別延べ宿泊者数の割合



各エリアの市町村一覧

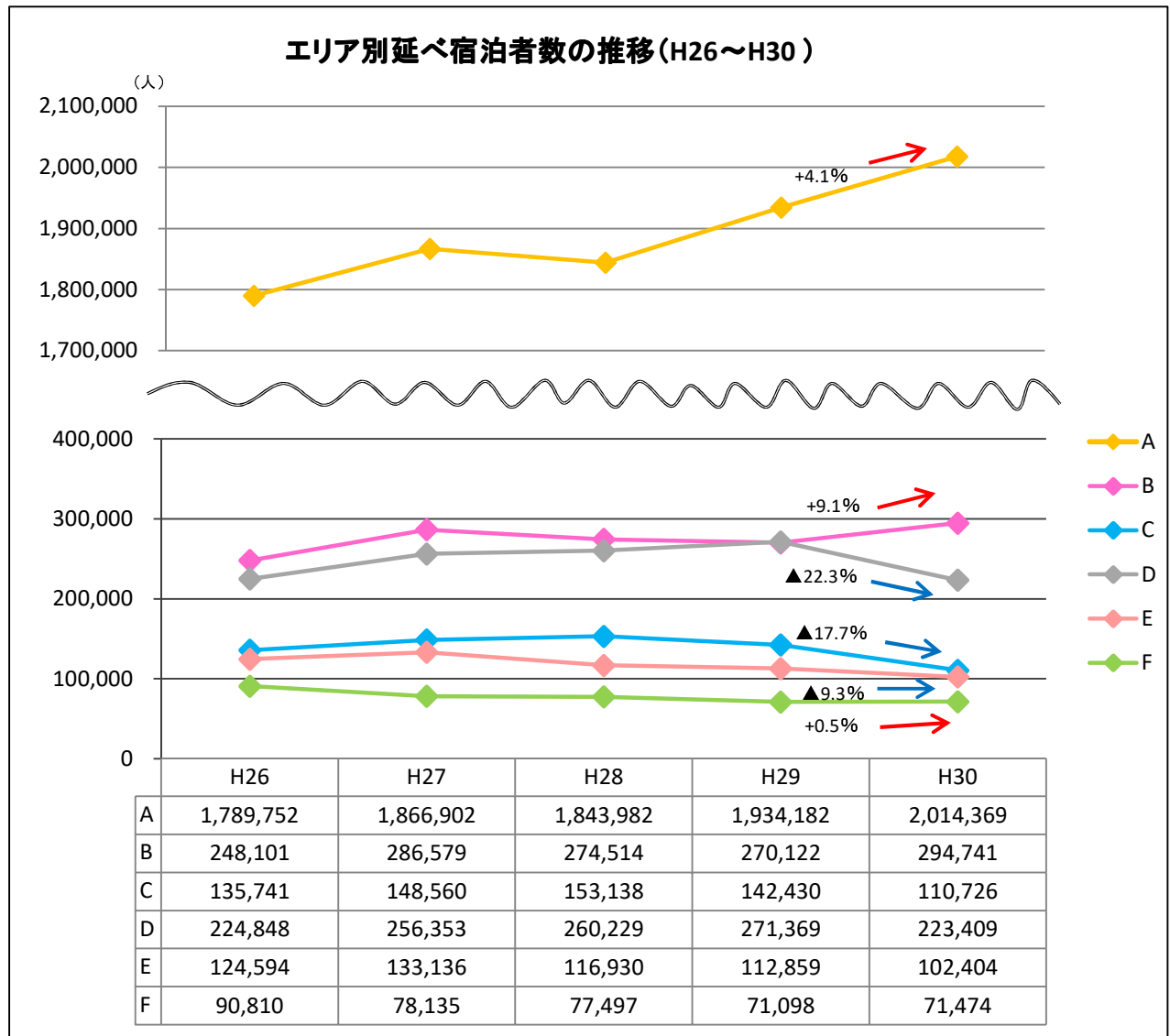
A	奈良市、生駒市、天理市、大和郡山市、香芝市、平群町、三郷町、上牧町、王寺町、斑鳩町、安堵町、広陵町、山添村
B	大和高田市、橿原市、葛城市、桜井市、御所市、明日香村、高取町
C	宇陀市、曽爾村、御杖村、東吉野村
D	吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、天川村
E	五條市、野迫川村、十津川村
F	川上村、上北山村、下北山村

※対象宿泊施設無し： 河合町、川西町、田原本町、三宅町



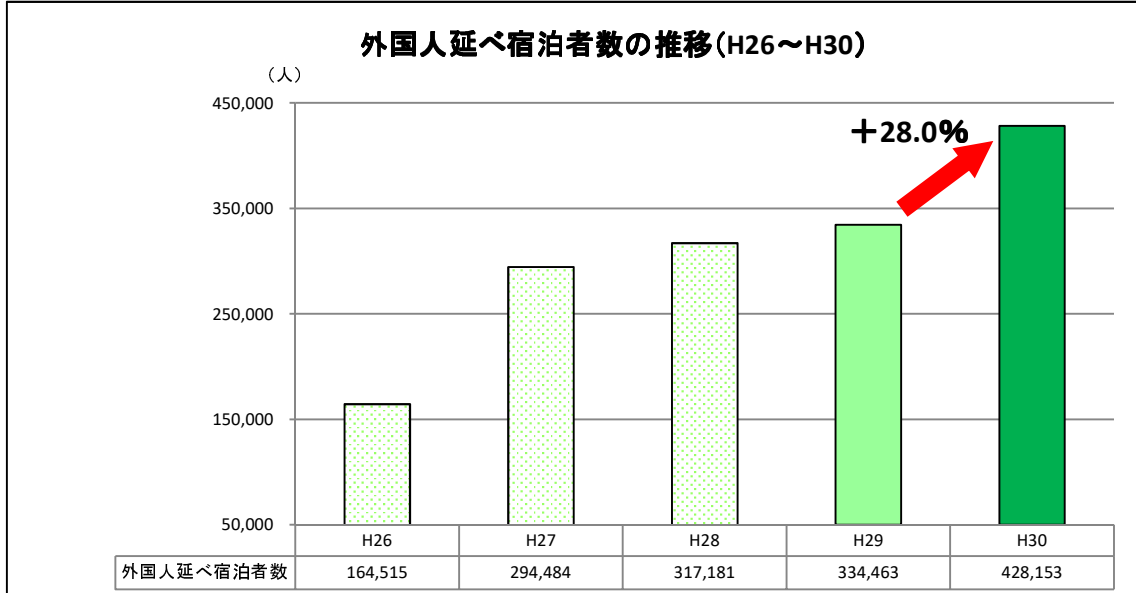
エリア別延べ宿泊者数の割合ではAエリアに71.5%が集中
Aエリアの対前年比は+2.5%

エリア別延べ宿泊者数の推移(H26～H30)



- ・奈良市を含むAエリアは、インバウンドの好調等により、**4.1% 増加**。
- ・Bエリアはホテルの新設等により、**9.1% 増加**。
- ・C～Eエリアは、地震や台風による交通機関の運休やイベントの中止などにより宿泊客が減少。
- ・Fエリアは、観光客以外にスポーツ合宿に人気のある施設もあり、**0.5% 増加**。

外国人延べ宿泊者数の推移



対前年比較

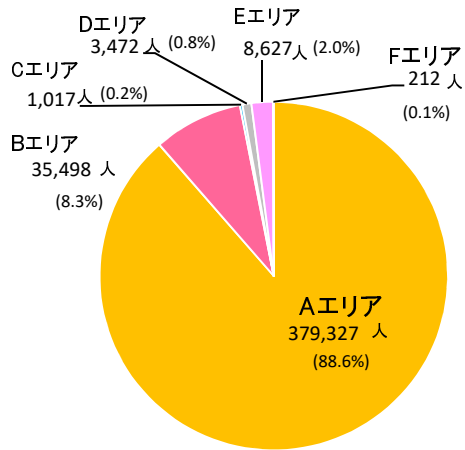
外国人延べ宿泊者数は 428,153人。前年より 93,690人増加 (**+28.0%**)

平成26年との比較

平成26年の164,515人より263,638人増加 (**+160.3%**)

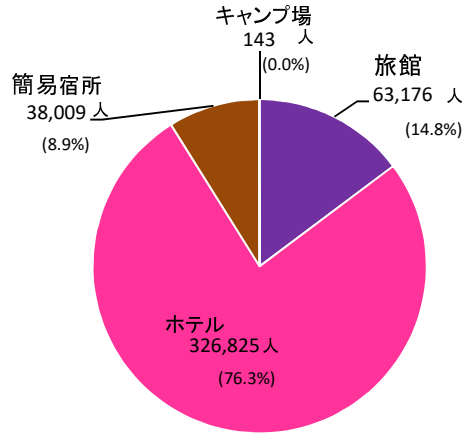
外国人延べ宿泊者数の割合

H30 エリア別外国人延べ宿泊者数



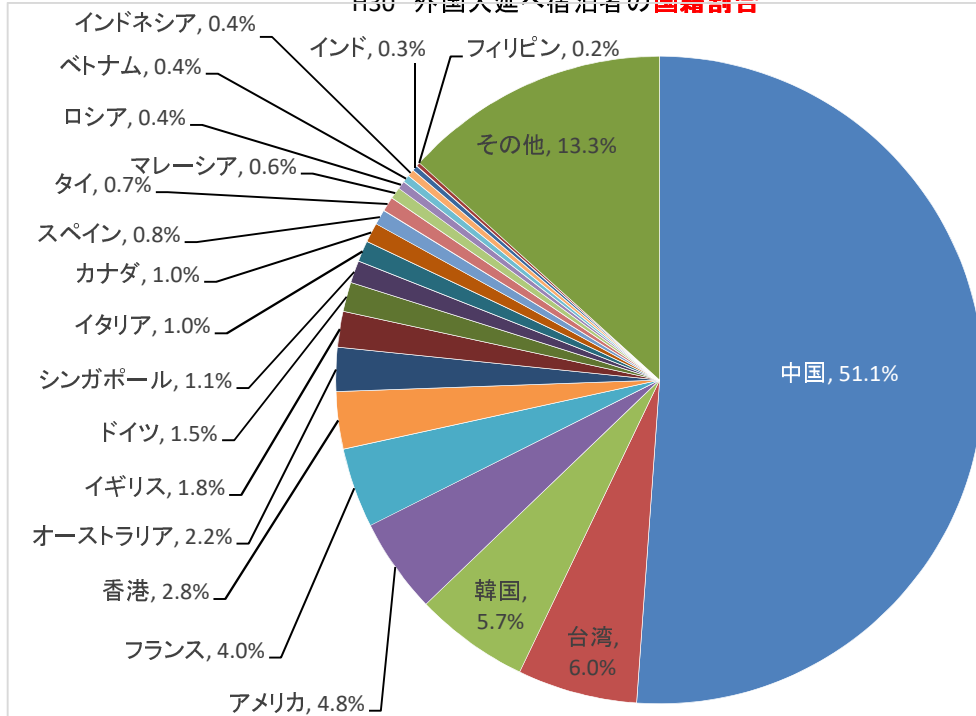
エリア別ではAエリアに88.6%が集中
Aエリアの対前年比は+1.3%

H30 業態別外国人延べ宿泊者数



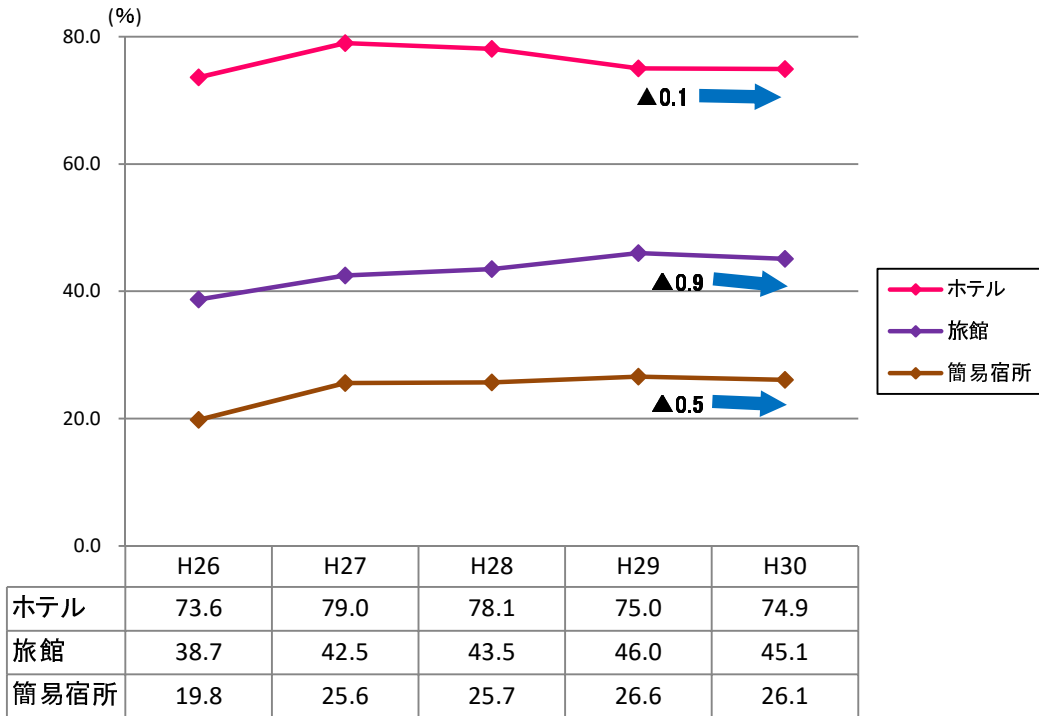
業態別ではホテルに76.3%が集中
ホテルの対前年比は+3.7%

H30 外国人延べ宿泊者の国籍割合



国籍割合では中国が51.1%で第1位。

客室稼働率の推移(H26～H30)



対前年比較

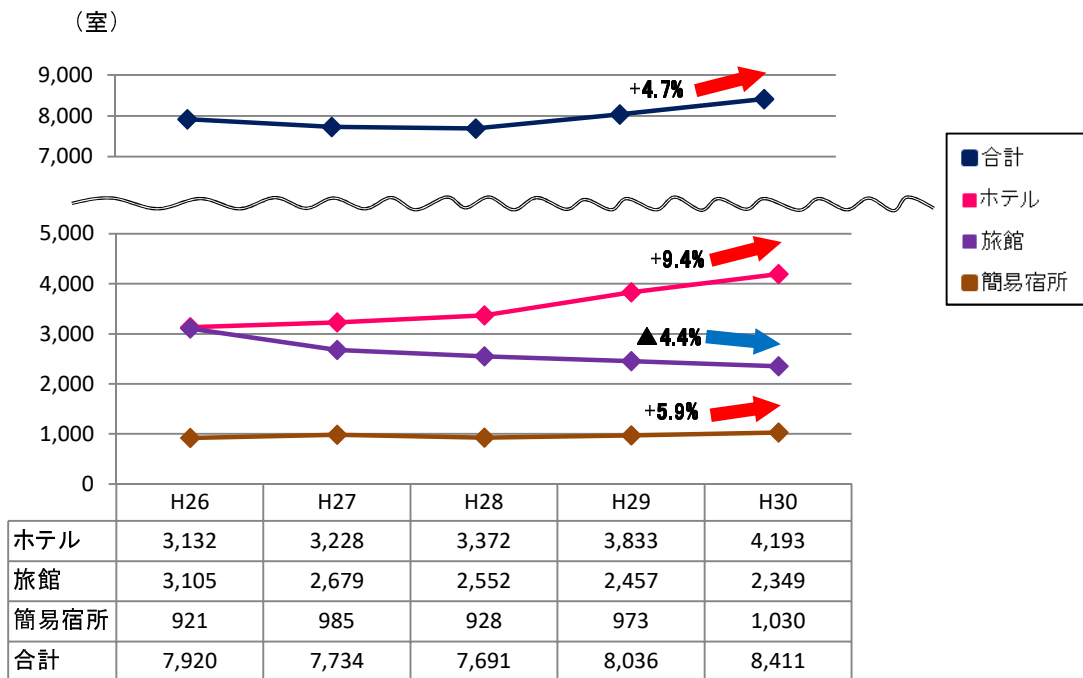
ホテルの客室稼働率は 74.9%。前年より 0.1ポイント減少。
 旅館の客室稼働率は 45.1%。前年より 0.9ポイント減少。
 簡易宿所の客室稼働率は 26.1%。前年より 0.5ポイント減少。

平成26年との比較

ホテルの客室稼働率は 73.6% → 74.9% **1.3ポイント増加。**
 旅館の客室稼働率は 38.7% → 45.1% **6.4ポイント増加。**
 簡易宿所の客室稼働率は 19.8% → 26.1% **6.3ポイント増加。**

- ・ホテルは、エリア内や近隣府県での競争も激化しており、対前年比はほぼ横ばい。
- ・旅館、簡易宿所ともに対前年比が0.9ポイント、0.5ポイント減少。
- ・平成26年との比較は、**全ての業態で稼働率は上昇。**

業態別客室数の推移(H26~H30)



※合計にはキャンプ場も含む

対前年比較

ホテルの客室数は 4,193室。前年より360室増加 (+9.4%)
 旅館の客室数は 2,349室。前年より108室減少 (-4.4%)
 簡易宿所の客室数は 1,030室。前年より57室増加 (+5.9%)

平成26年との比較

ホテルの客室数は 3,132室 → 4,193室 **33.9%増加**
 旅館の客室数は 3,105室 → 2,349室 24.3%減少
 簡易宿所の客室数は 921室 → 1,030室 **11.8%増加**

- ・ホテルは新規開業もあり、対前年比 **9.4%増加**。
- ・旅館は対前年比 4.4%減少。
- ・平成26年との比較は、ホテルは **33.9%**、簡易宿所は **11.8%増加**したが、旅館は24.3%減少。